

# 第109期 中間株主通信

平成20年4月1日から平成20年9月30日まで

## 2. 株券電子化実施前後における単元未満株式買取請求について

株券電子化実施の前後においては、単元未満株式買取請求につきまして、以下のとおりとなりますので、ご注意ください。

### (1) 証券保管振替制度をご利用でない単元未満株式に関するご請求

平成21年1月5日（月）から平成21年1月25日（日）までは、受付をいたしません。

また、平成20年12月25日（木）から12月30日（火）までのご請求受付分につきましては、買取価格はご請求受付日の終値を適用いたしますが、買取代金のお支払いを平成21年1月30日（金）とさせていただきます。

### (2) 証券保管振替制度をご利用の単元未満株式に関するご請求

株券電子化実施の前後において、一定期間お取引の証券会社で取次ぎを行わないと承っております。

具体的な日程につきましては、証券会社により異なることが考えられますので、お取引の証券会社にお問い合わせください。

## 3. 株主さまのご住所およびお名前のご登録について

株主さまのご住所およびお名前の文字に、振替機関（証券保管振替機構）で指定されていない漢字等が含まれている場合には、その全部または一部を振替機関が指定した文字に置き換えのうえ、株主名簿にご登録いたします。この場合、株主さまにお送りする通知物の宛名は、振替機関が指定した文字となりますのでご了承ください。

### <ご参考>

株券電子化に関する詳細につきましては、証券決済制度改革推進センターのホームページに掲載されたQ&A（<http://www.kessaicenter.com/kaikaku/kabuken10aa.pdf>）等をご参照ください。

また、株券電子化に関するご質問・ご相談は、

「株券電子化」なんでも相談窓口（「株券電子化コールセンター（\*）」）

電話（通話無料） 0120-77-0915（平日・土曜／9：00～17：00）

までお問い合わせください。

（\*）株券電子化コールセンターは、（株）証券保管振替機構、日本証券業協会、（株）東京証券取引所が共同で運営する株券電子化についての相談窓口です。

The logo for ASHIMORI is displayed in a large, bold, blue font. The letters are stylized with horizontal stripes in shades of blue and purple, giving it a modern, layered appearance.

 **芦森工業株式会社**



株主のみなさまにはご清栄のこととお喜び申し上げます。

通常のご報告に先立ち、本年10月に判明いたしました、当社の消防用ホースの国家検定受検時における不正行為により、株主のみなさまにご迷惑とご心配をお掛けいたしましたことを深くお詫び申し上げます。

今回の不正行為は、社内におけるコンプライアンス意識の希薄さが引き起こしたことで深く反省しております。今後は、社長直轄のコンプライアンス関連部門を設置するなど、内部統制システムを強化し、また、グループ全従業員に対し、基本的倫理教育をはじめとした教育を徹底して行うことで、再発防止と信頼回復に全社一丸となって取り組んでまいりますので、株主のみなさまにおかれましては、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

さて、当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、サブプライム住宅ローン問題を背景とする金融資本市場の混乱や原油・原材料価格の高騰などにより、企業収益は減少し、設備投資も弱含みで推移するなど、景気の後退感が強まっております。

このような情勢のなかで当社グループは、販売体制の一層の強化と新商品の開発による新規市場の開拓に取り組み、事業領域の拡大をはかるとともに、主力商品の製造コスト削減を中心とした合理化を徹底して推進することで、業績の向上に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は230億86百万円と、前年同期に比べ13.2%の増収となりました。損益面では、原油・原材料価格の高騰による材料費増加の影響を大きく受けたものの、徹底したコストの削減をグループをあげて強力で推し進めた結果、経常利益は6億31百万円と、前年同期比23.0%の増益となりました。しかし、上記の問題にかかる補償損失見積額28億円を特別損失に計上した結果、四半期純損失は12億92百万円となりました。なお、中間配当金につきましては、誠に遺憾ながら、見送らせていただきました。株主のみなさまには深くお詫び申し上げます。

今後の経済は、当面、弱含みで推移すると予想されますが、原油・原材料価格の動向や株式、為替市場の変動などから、景気がさらに下振れするリスクが存在することに留意する必要があると、予断を許さない状況が続くと予想されます。

当社は本年7月、山口県山口市に当社全額出資による自動車用シートベルト・エアバッグ・内装品等の製造・販売子会社「芦森工業山口株式会社」を設立いたしました。今後は、「芦森工業山口株式会社」を国内における主要製造拠点の一つとして位置づけ、柔軟な生産体制の確立を目指してまいります。また、経営環境の変化に迅速に対応するため、販売体制の強化に努め、激化する企業間競争に打ち勝つことのできる企業体質を目指してまいります。さらに、顧客のニーズを的確に捉えた新商品の開発による新規市場の開拓にも注力し、業績の早期の回復と事業の一層の発展に全力をあげて取り組んでまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成20年12月

取締役社長 側島克信

### 主要財務データ

	第108期中間 平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで		第109期中間 平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで (当第2四半期連結累計期間)	第108期 平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで
■ 売上高 (百万円)	20,392	▲	23,086	45,653
■ 営業利益 (百万円)	488	▲	524	2,324
■ 経常利益 (百万円)	513	▲	631	2,134
■ 四半期(当期)純利益 (百万円)	217	▲	△ 1,292	901
■ 1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	3.75	▲	△ 22.80	15.67
■ 総資産 (百万円)	33,642	▲	36,672	35,987
■ 純資産 (百万円)	20,377	▲	18,587	20,420
■ 1株当たり純資産額 (円)	351.18	▲	327.31	359.35



連結貸借対照表 (単位:百万円)

科 目	第109期中間	第108期中間	第108期
	平成20年9月30日現在 (当第2四半期連結会計期間末)	平成19年9月30日現在	平成20年3月31日現在
<b>資産の部</b>			
流動資産	23,723	19,977	23,223
現金及び預金	3,602	2,762	3,844
受取手形及び売掛金	12,065	11,109	13,045
たな卸資産	5,779	5,412	5,422
繰延税金資産	1,823	338	627
その他	464	380	323
貸倒引当金	△ 12	△ 25	△ 40
固定資産	12,949	13,664	12,764
有形固定資産	9,956	10,151	9,824
建物及び構築物	3,258	3,435	3,358
機械装置及び運搬具	2,645	2,756	2,675
工具器具備品	980	1,230	1,100
土地	2,761	2,642	2,639
リース資産	16	—	—
建設仮勘定	294	86	50
無形固定資産	319	344	346
投資その他の資産	2,674	3,169	2,592
投資有価証券	2,082	2,489	1,994
長期貸付金	17	20	19
繰延税金資産	393	480	399
その他	236	242	232
貸倒引当金	△ 55	△ 62	△ 52
<b>資産の部合計</b>	<b>36,672</b>	<b>33,642</b>	<b>35,987</b>

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

科 目	第109期中間	第108期中間	第108期
	平成20年9月30日現在 (当第2四半期連結会計期間末)	平成19年9月30日現在	平成20年3月31日現在
<b>負債の部</b>			
流動負債	16,466	11,650	13,916
支払手形及び買掛金	10,197	8,946	10,424
短期借入金	—	150	—
未払金	1,510	1,219	1,172
未払法人税等	260	191	562
賞与引当金	361	349	328
役員賞与引当金	17	18	37
防災製品補償損失引当金	2,800	—	—
その他	1,319	774	1,391
固定負債	1,618	1,614	1,650
退職給付引当金	1,426	1,388	1,400
役員退職慰労引当金	137	183	207
その他	54	42	42
<b>負債の部合計</b>	<b>18,085</b>	<b>13,264</b>	<b>15,566</b>
<b>純資産の部</b>			
株主資本	18,395	19,531	19,825
資本金	8,388	8,388	8,388
資本剰余金	7,431	7,431	7,431
利益剰余金	3,311	4,197	4,736
自己株式	△ 737	△ 486	△ 731
評価・換算差額等	166	819	562
その他有価証券評価差額金	153	380	176
為替換算調整勘定	12	438	386
少数株主持分	25	27	32
<b>純資産の部合計</b>	<b>18,587</b>	<b>20,377</b>	<b>20,420</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>36,672</b>	<b>33,642</b>	<b>35,987</b>

連結損益計算書 (単位:百万円)

科 目	第109期中間	第108期中間	第108期
	平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで (当第2四半期連結累計期間)	平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで	平成20年4月1日から 平成20年3月31日まで
売上高	23,086	20,392	45,653
売上原価	20,261	17,829	39,054
売上総利益	2,824	2,563	6,598
販売費及び一般管理費	2,300	2,074	4,274
営業利益	524	488	2,324
営業外収益	129	122	129
営業外費用	22	97	318
経常利益	631	513	2,134
特別利益	—	11	128
特別損失	2,824	213	884
税金等調整前四半期(当期)純利益	△ 2,192	311	1,378
法人税、住民税及び事業税	266	226	672
法人税等調整額	△ 1,170	△ 134	△ 203
少数株主利益	△ 4	△ 2	△ 7
<b>四半期(当期)純利益</b>	<b>△ 1,292</b>	<b>217</b>	<b>901</b>

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

科 目	第109期中間	第108期中間	第108期
	平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで (当第2四半期連結累計期間)	平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで	平成20年4月1日から 平成20年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	1,141	1,502	3,695
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 1,097	△ 1,020	△ 1,590
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 153	△ 241	△ 782
現金及び現金同等物 に係る換算差額	△ 131	78	76
現金及び現金同等物の増減額	△ 241	318	1,399
現金及び現金同等物の期首残高	3,832	2,432	2,432
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	3,591	2,750	3,832

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 第109期中間 平成20年4月1日から平成20年9月30日まで (当第2四半期連結累計期間) (単位:百万円)

	株 主 資 本				株主資本合計	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成20年3月31日 残高	8,388	7,431	4,736	△ 731	19,825	176	386	562	32	20,420
当連結累計期間中の変動額										
剰余金の配当			△ 142		△ 142					△ 142
四半期純利益			△ 1,292		△ 1,292					△ 1,292
自己株式の取得				△ 5	△ 5					△ 5
株主資本以外の項目の 当連結累計期間中の 変動額(純額)			10		10	△ 22	△ 373	△ 396	△ 7	△ 393
当連結累計期間中の変動額合計	—	—	△ 1,424	△ 5	△ 1,430	△ 22	△ 373	△ 396	△ 7	△ 1,833
平成20年9月30日 残高	8,388	7,431	3,311	△ 737	18,395	153	12	166	25	18,587

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# TOPICS

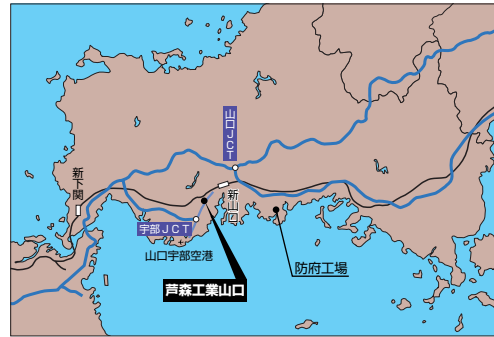
トピックス

## 芦森工業山口株式会社を設立

自動車用シートベルト・エアバッグ・内装品等の受注拡大に伴い、当社グループの自動車関連商品の生産体制を見直すとともに、新たな生産拠点を設けることによって、顧客対応のさらなる強化、ならびに災害時のリスク分散をはかるため、本年7月、山口県山口市に当社全額出資による自動車用シートベルト・エアバッグ・内装品等の製造・販売子会社「芦森工業山口株式会社」を設立しました。

今後は、国内の主要製造拠点の一つとして、業容の拡大を目指してまいります。

また、当社は本年10月には、静岡県浜松市に浜松工場を設置しており、引き続き、グループ経営の基盤整備と効率化を推進してまいります。



会社名 芦森工業山口株式会社  
 所在地 山口県山口市佐山3番地96  
 資本金 50百万円（芦森工業100%出資）  
 設立年月 平成20年7月  
 事業内容 自動車用シートベルト・エアバッグ・内装品等の製造・販売

## 株式に関する事項 (平成20年9月30日現在)

### 株式の総数

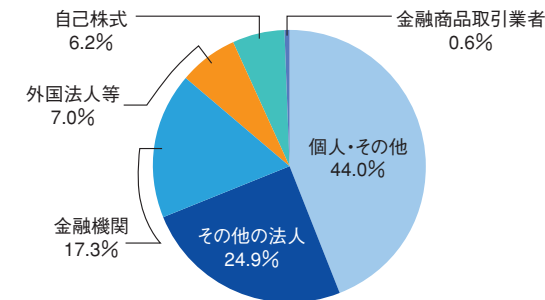
発行可能株式総数	220,000,000株
発行済株式の総数	60,569,390株
株主数	9,058名

## 大株主

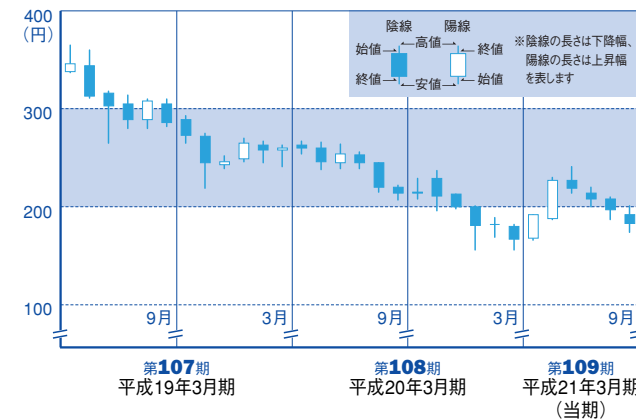
株主名	持株数(株)	出資比率(%)
東洋紡績株式会社	9,201,152	16.2
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,881,000	3.3
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,741,500	3.1
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4G)	1,344,000	2.4
芦森工業従業員持株会	1,200,538	2.1
三井住友海上火災保険株式会社	1,168,593	2.1
シービーエヌアイエフインターナショナルキャピタル・グループフォリオ	1,130,000	2.0
日本生命保険相互会社	956,188	1.7
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	732,000	1.3
ゴールドマンサックスインターナショナル	695,000	1.2
合 計	20,049,971	35.3

(注) 出資比率は自己株式(3,747,332株)を控除して計算しております。

## 所有者別株式分布状況



## 株価の推移 (東京証券取引所)



## 会社の概要

創業 明治11年11月7日  
 設立 昭和10年12月27日  
 資本金 8,388,681,265円 (平成20年9月30日現在)  
 発行済株式総数 60,569,390株 (平成20年9月30日現在)  
 本社 大阪市西区北堀江3丁目10番18号 (〒550-0014)  
 電話/ (06) 6533-9250  
 東京支社 東京都中央区日本橋室町4丁目3番16号 柳屋太平洋ビル (〒103-0022)  
 電話/ (03) 3246-7300  
 大阪工場 大阪府摂津市千里丘7丁目11番61号 (〒566-0001)  
 電話/ (06) 6388-1212  
 篠山工場 兵庫県篠山市西町40番地の2 (〒669-2342)  
 電話/ (079) 552-1177  
 福井工場 福井県小浜市多田2号雲月8の5 (〒917-0026)  
 電話/ (0770) 56-1212  
 防府工場 山口県防府市浜方473番地の10 (〒747-0833)  
 電話/ (0835) 38-0377  
 浜松工場 浜松市南区小沢渡町26番地 (〒432-8063)  
 電話/ (053) 445-1522  
 連結対象子会社 芦森エンジニアリング(株)、芦森工業山口(株)、ジェット商事(株)、芦森不動産(株)、アシモリセンイ(株)、芦森科技(無錫)有限公司、ASHIMORI (Thailand) CO.,LTD.  
 持分法適用関連会社 (株)赤尾

## 役員 (平成20年11月30日現在)

取締役社長 側 島 克 信  
 常務取締役 高 橋 正 雄  
 常務取締役 川 内 正 樹  
 取締役 八 木 伊 三 郎  
 取締役 渡 瀬 正 雄  
 取締役 瀬 藤 一 郎  
 取締役 麓 利 親  
 常勤監査役 井 上 仁  
 常勤監査役 堂 園 栄 一  
 監査役 庄 田 登

## 株主メモ

- 事業年度** 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年間とします。
- 定時株主総会** 毎年6月に開催いたします。
- 配当金受領株主  
確定日** 期末配当金の基準日 3月31日  
中間配当金の基準日 9月30日
- 基準日** 定時株主総会の議決権の基準日は、毎年3月31日とします。  
その他必要のある場合は、取締役会の決議により、あらかじめ公告し、基準日を定めます。

**公告方法** 電子公告により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告による公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。  
※公告掲載の当社インターネットホームページアドレス  
<http://www.ashimori.co.jp/>

**株主名簿管理人** 三菱UFJ信託銀行株式会社  
**同事務取扱場所** 大阪市北区堂島浜1丁目1番5号(〒530-0004)  
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
電話(通話無料) 0120-094-777

**同取次所** 三菱UFJ信託銀行株式会社本店および支店、  
ならびに野村證券株式会社本店および支店

株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。なお、株券電子化実施後は、特別口座に記録された株式についてのお手続き用紙のみとなりますので、ご注意ください。

電話(通話無料) 0120-244-479(本店証券代行部)  
0120-684-479(大阪証券代行部)  
インターネットホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

(ご注意) 株主名簿管理人の「取次所」の定めについて

株券電子化後、株主さまの各種お手続きは、原則として口座を開設されている証券会社経由で行っていただくこととなるため、株主名簿管理人の「取次所」は、株券電子化の実施時をもって廃止いたします。

なお、未受領の配当金のお支払いにつきましては、引き続き株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行の本店および支店でお支払いいたします。

**株式上場市場** 東京証券取引所 第1部  
大阪証券取引所 第1部



当社インターネットホームページ  
<http://www.ashimori.co.jp/>

決算情報等、最新の会社情報を当社ホームページに掲載しております。

株主・投資家のみなさまのお役に立てるよう、掲載情報の充実をはかってまいりますので当社ホームページをご活用ください。

## 【平成21年1月5日施行の株券電子化実施に伴うお知らせ】

### 1. 特別口座について

#### (1) 特別口座への口座残高の記帳

証券保管振替制度をご利用でない株主さまにつきましては、ご所有の株式は三菱UFJ信託銀行に開設される特別口座に記録されます(平成21年1月26日(月)に記録される予定です)。なお、特別口座に記録された株式数等のご案内は、平成21年2月中旬頃に、三菱UFJ信託銀行から、お届けのご住所宛にお送りする予定です。

#### (2) 特別口座に記録された株式に関するお手続き

特別口座に記録された株式に関するお手続き(株主さまの口座への振替請求・単元未満株式買取請求・お届出住所の変更・配当金の振込指定等)につきましては、株券電子化実施後、下記口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)の連絡先にお問合せください。なお、特別口座に記録された株主さまのお手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行の本店および支店でお取次ぎいたします。

#### (3) 特別口座の口座管理機関および連絡先

特別口座の口座管理機関は、当社株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行となります。

口座管理機関	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
連絡先	〒530-0004 大阪市北区堂島浜1丁目1番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話(通話無料) 0120-094-777

#### (4) 特別口座の口座管理機関でのお手続きの受付の開始時期

特別口座に記録された株式についての、株主さまの口座への振替請求、単元未満株式買取請求等の各種ご請求やお届出につきましては、平成21年1月26日(月)以降にお手続きが可能となりますので、ご注意ください。